

47. 福島県におけるリンゴ褐斑病の子のう胞子の成熟時期

福島県果樹試験場病理昆虫部・平成11年度試験研究成績書

- 1 部門名 果樹—リンゴ—病害虫発生 分類コード:04-01-22000000
2 担当者 菅野英二・尾形 正
3 要 旨

福島県におけるリンゴ褐斑病の子のう胞子の成熟経過を調査した。

- (1) 当場内において平成11年4月に、前年の褐斑病罹病葉を採取し、4月30日から7月13日までの間、罹病葉上の子のう盤の中の子のう胞子の成熟状況を光学顕微鏡により調査した。
- (2) 調査を開始した4月30日は子のう胞子成熟期直前だった。5月10日には13個のうち10個は子のう胞子成熟期前、3個は子のう胞子飛散期だった。さらに5月13日には16個のうち13個は子のう胞子飛散期だった。5月20日以降は、ほとんどの子のう盤は子のう胞子飛散期にあり、この傾向は6月18日まで続いた。しかし、7月7日以降の調査では子のう胞子は認められなかった。
- (3) 以上の結果から、当場内におけるリンゴ褐斑病の子のう胞子は5月上・中旬頃から飛散できる状態にあり、その終期は6月中旬から7月上旬頃までであると考えられた。したがって、この時期が第一次感染防止のための重要防除時期と考えられた。